

# 業務状況説明書

(令和元年10月1日から令和2年3月31日まで)

安城市水道事業

# 1 令和元年度下半期の状況

## (1) 事業の概要

### ア 業務

本年度末の給水人口は190,251人で前年度と比較し0.54%増加しました。また、給水人口を総人口190,368人で除した普及率は99.94%でした。

配水量は20,419,892<sup>m<sup>3</sup></sup>となり前年度と比較し0.1%増加しました。また、料金収入に影響を及ぼす有収水量は19,588,464<sup>m<sup>3</sup></sup>で、前年度と比較して0.02%増加しました。

区 分	年 度	令和元年度 (年度末)	平成30年度 (年度末)	比較	
				増減	増減率
給水人口(人)		190,251	189,223	1,028	0.54%
年間配水量( <sup>m<sup>3</sup></sup> )		20,419,892	20,399,345	20,547	0.10%
1日平均配水量( <sup>m<sup>3</sup></sup> )		55,792	55,889	-97	-0.17%
有収水量( <sup>m<sup>3</sup></sup> )		19,588,464	19,584,542	3,922	0.02%

### イ 建設改良事業

北部浄水場場内配管耐震化工事や中部配水場受変電設備更新工事、重要管路における老朽管の布設替や耐震化、土地区画整理事業や下水道事業などと同調して配水管の布設を行いました。

## (2) 経理の状況

### ア 収益的収入及び支出

(令和元年度末)(千円・税込)

科目	予算額	執行額			執行率	
		上半期	下半期	計		
収入	事業収益	3,292,400	1,561,621	1,889,248	3,450,869	104.81%
	営業収益	3,026,835	1,547,063	1,601,877	3,148,940	104.03%
	営業外収益	265,563	14,541	287,371	301,912	113.69%
	特別利益	2	17	0	17	850.00%
支出	事業費用	3,082,600	790,157	2,079,671	2,869,828	93.10%
	営業費用	3,025,424	781,083	2,064,798	2,845,881	94.07%
	営業外費用	54,666	8,460	14,754	23,214	42.47%
	特別損失	2,410	614	119	733	30.41%
	予備費	100	0	0	0	—

### イ 資本的収入及び支出

(令和元年度末)(千円・税込)

科目	予算額	執行額			執行率	
		上半期	下半期	計		
収入	資本的収入	418,200	60,571	393,191	453,762	108.50%
	一般会計出資金	164,038	0	163,961	163,961	99.95%
	他会計負担金	35,349	343	30,016	30,359	85.88%
	工事負担金	191,803	60,228	172,214	232,442	121.19%
	国県支出金	27,000	0	27,000	27,000	100.00%
	固定資産売却代金	10	0	0	0	—
支出	資本的支出	2,523,500	747,353	1,088,858	1,836,211	72.76%
	建設改良費	2,419,437	695,858	1,036,291	1,732,149	71.59%
	投資	0	0	0	0	—
	企業債償還金	104,063	51,495	52,567	104,062	100.00%

## 2 令和2年度予算の概要

### (1) 業務の予定量

給水戸数	年間総配水量	1日平均配水量	主要な建設改良事業	
			水道施設拡張工事	配水管布設等工事
76,400戸	20,000,000m <sup>3</sup>	54,795m <sup>3</sup>	592,028千円	761,093千円

### (2) 予算規模

第3条予算(収益的収入及び支出)の収入は前年度比3.75%増の34億700万円、支出は前年度比4.28%増の33億3,900万円で、収支差引では6,800万円となっています。

第4条予算(資本的収入及び支出)の収入は前年度比19.62%減の4億2,600万円、支出は前年度比30.54%減の19億1,300万円となり、収支差引では14億8,700万円の資金不足が見込まれますが、損益勘定留保資金等で補填するものとしております。

### (3) 予算の内訳

#### ア 収益的収入及び支出

(各年度当初予算)(千円:税込)

科目		令和2年度	令和元年度	増減	前年比
収入	事業収益	3,407,000	3,284,000	123,000	103.75%
	営業収益	3,153,549	3,022,496	131,053	104.34%
	営業外収益	253,449	261,502	-8,053	96.92%
	特別利益	2	2	0	100.00%
支出	事業費用	3,339,000	3,202,000	137,000	104.28%
	営業費用	3,274,221	3,133,343	140,878	104.50%
	営業外費用	62,269	66,147	-3,878	94.14%
	特別損失	2,410	2,410	0	100.00%
	予備費	100	100	0	100.00%

#### イ 資本的収入及び支出

(各年度当初予算)(千円:税込)

科目		令和2年度	令和元年度	増減	前年比
収入	資本的収入	426,000	530,000	-104,000	80.38%
	一般会計出資金	117,691	205,038	-87,347	57.40%
	他会計負担金	40,000	35,349	4,651	113.16%
	工事負担金	203,199	262,603	-59,404	77.38%
	国県支出金	65,100	27,000	38,100	241.11%
	固定資産売却代金	10	10	0	100.00%
支出	資本的支出	1,913,000	2,754,000	-841,000	69.46%
	建設改良費	1,839,119	2,249,937	-410,818	81.74%
	投資	0	400,000	-400,000	0.00%
	企業債券償還金	73,881	104,063	-30,182	71.00%

### (4) 事業の経営方針

水の安定供給を図るため、「安城市新水道ビジョン」に基づき、計画的な施設及び管路の耐震化や更新を推進します。そのため各施策に要する財源を確保するとともに、経営の効率化や健全化を図り、安定した事業経営に取り組みます。